

令和8年度 第1回社会教育委員会議次第

日 時 令和8年6月22日(月)

午後3時00分から

場 所 第二庁舎4階 教育委員会会議室

○感謝状贈呈・委嘱状交付

1 開 会

2 委員自己紹介 資料1

3 議長・副議長の選出について
議長あいさつ

4 社会教育とは 資料2

5 案 件

(1) 令和8年度活動計画(案)について

・年間活動計画

資料3

・地域ぐるみ「協育」フォーラム

資料4-1・4-2・4-3

・「元気なあつぎっ子 心がけ6か条」

資料5

(2) 各種委員の選出について

ア 厚木市図書館協議会委員【交代】

イ 厚木市生涯学習推進会議委員【交代】

6 その他

・各種会議等の報告について

資料6

7 閉 会

次回会議予定

令和8年10月29日(木)15時～

第二庁舎4階教育委員会会議室

資料 1

【令和 8 年度厚木市社会教育委員】

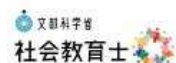
(選出区分順、氏名五十音順、敬称略)

番号	氏名	選出区分	選出団体等	任期	備考
1	アサイ ヒサフミ 浅井 央章	条例第2条第2項第1号 (公募による市民)	公募による市民	令和7年6月1日～ 令和9年5月31日	小委員会
2	アリサカ カツユキ 有坂 克幸	条例第2条第2項第1号 (公募による市民)	公募による市民	令和7年6月1日～ 令和9年5月31日	小委員会
3	クボ タカヒロ 久保 敬寛	条例第2条第2項第1号 (公募による市民)	公募による市民	令和7年6月1日～ 令和9年5月31日	小委員会
4	ムロタ ヨウコ 室田 陽子	条例第2条第2項第1号 (公募による市民)	公募による市民	令和7年6月1日～ 令和9年5月31日	
5	ワキタ ヨウコ 脇田 陽子	条例第2条第2項第1号 (公募による市民)	公募による市民	令和7年6月1日～ 令和9年5月31日	小委員会
6	ナカムラ アキコ 中村 明子	条例第2条第2項第2号 (学識経験者)	元小学校長	令和7年6月1日～ 令和9年5月31日	小委員会
7	ナンバ タダヒロ 難波 忠弘	条例第2条第2項第2号 (学識経験者)	厚木地区 私立幼稚園協会	令和7年6月1日～ 令和9年5月31日	
8	タドロ シュンジ 田所 俊二	条例第2条第2項第3号 (学校教育の関係者)	厚木市中学校長会	令和7年6月1日～ 令和9年5月31日	
9	ハッタ チアキ 八田 直昭	条例第2条第2項第3号 (学校教育の関係者)	神奈川県立 厚木高等学校長	令和7年6月1日～ 令和9年5月31日	
10	アオキ フミアキ 青木 文明	条例第2条第2項第4号 (社会教育の関係者)	公益財団法人 厚木市スポーツ協会	令和7年6月1日～ 令和9年5月31日	
11	ネギシ タカシ 根岸 孝	条例第2条第2項第4号 (社会教育の関係者)	公民館地区館長等 連絡会	令和8年6月1日～ 令和9年5月31日	新任
12	オオツカ ヒロミ 大塚 裕美	条例第2条第2項第4号 (社会教育の関係者)	厚木市青少年健全 育成会連絡協議会	令和7年6月1日～ 令和9年5月31日	
13	ヤマモト イナコ 山本 稲子	条例第2条第2項第4号 (社会教育の関係者)	厚木市文化協会	令和8年6月1日～ 令和9年5月31日	新任
14	ソネ ダイ 曾根 大	条例第2条第2項第4号 (社会教育の関係者)	厚木市子ども会 育成連絡協議会	令和7年6月1日～ 令和9年5月31日	小委員会
15	シノザキ ナオキ 篠崎 直紀	条例第2条第2項第5号 (家庭教育の向上に資 する活動を行う者)	厚木市立小中学校 PTA連絡協議会	令和7年6月1日～ 令和9年5月31日	

令和 8 年度 第1回社会教育委員会議 2026/6/22

社会教育とは

— 基礎知識編 —



中村 明子

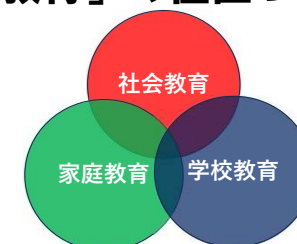
1 法律での「社会教育」の位置づけ

・教育基本法で規定

第 6 条「学校教育」

第10条「家庭教育」

第12条「社会教育」



・社会教育法では・・・

学校の教育課程として行われる教育活動を除き、

主として **青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動** (体育及びレクリエーションの活動を含む。) をいう。

2 社会教育の具体例

社会教育施設で行われる学習・文化活動

- ・公民館や市民会館の講座：健康教室、料理教室、語学講座、スマホ講座など
- ・博物館や美術館：展示を通じた学習機会の提供、子ども向けワークショップなど
- ・図書館：読書推進のためのイベントや、子ども向けの読み聞かせ会（おはなし会）など
- ・スポーツやレクリエーション、世代間交流や異文化交流

子育て、家庭教育支援・青少年教育

- ・放課後子ども教室：放課後に子どもたちの遊び場や学習の場を提供
- ・自然体験活動：自然の家や青少年交流施設でのキャンプや野外活動

地域づくり・地域課題解決学習・コミュニティ活動

- ・地域学校協働活動：地域と学校が協働して行う活動
- ・防災訓練・ワークショップ：災害時の対応や地域の安全について学ぶ活動
- ・ボランティア活動：環境美化や福祉施設での活動を通じた社会参加と学習

民間での学び

- ・カルチャースクールや民間教室：趣味や教養、スキルアップを目的とした各種教室

社会教育は、学校の教育課程として行われる教育活動を除き、**主として青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動**（体育及びレクリエーションの活動を含む。）

公民館の棚に並んでいるイベントなどのチラシを見ると、厚木市は社会教育が充実していることが分かります。



3 生涯学習と社会教育の違い



「生涯学習」とは・・・

- ・あらゆる年齢の人々が、様々なニーズに応じて、生活の中に広がる多様な場で取り組む学習活動

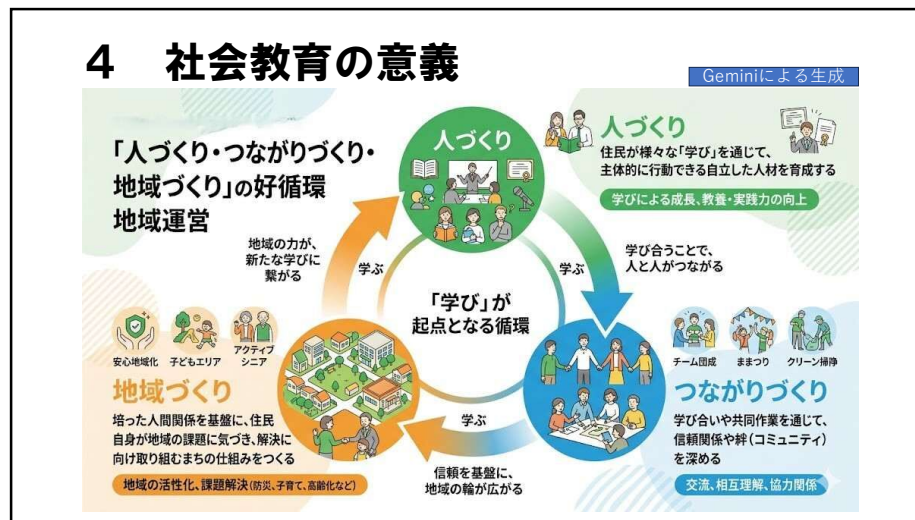


生涯にわたり、生活の中で広く行われる学習（活動）

「社会教育」とは・・・

・生涯学習を支援する方法や形態、仕組み

学習機会の提供、多様な学習方法や学習形態での学習の提供
学習プログラムの編成、社会教育団体への支援、等



5 社会教育委員とは①

「社会教育法」により規定

- 教育委員会が委嘱

身分は、非常勤の特別職公務員

- 主な職務

- ① 社会教育に関する諸計画を立案する
- ② 教育委員会の諮問に対して意見を述べる
- ③ ②の職務を行うために必要な研究調査を行う

委員に関する必要事項は、「厚木市社会教育委員条例」と「厚木市社会教育委員会議規則」で定められています。

5 社会教育委員とは②

社会教育委員は「独任制」

一人一人が独立した立場で職務を行うことができる。

- 各委員の専門性や経験に基づき、調査研究を行ったり、住民の声を行政に反映し、意見を述べたり・・・

↓

社会教育委員会議

研修会や研究大会等への参加も活動の一環です。

委員同士の対話や協働による「学び合い」の場としての役割も。

6 社会教育委員の課題

【国で議論されている課題】

中央教育審議会生涯学習分科会
社会教育の在り方に関する特別
部会（第18回R8.5.25）資料1
より

- ・役割の**形骸化**、人材の**固定化・高齢化**
- ・自治体によっては**教育振興計画への関与の度合いが低い**
- ・社会教育分野が首長部局に移管された場合の連携
- ・新たに社会教育委員に任命された者等への**研修等**の実施
- ・**「行動する社会教育委員」**の取組は一部の自治体のみ
- ・選任上の工夫として、**公募制の導入**や**社会教育士の登用等**
- ・委員による**現場視察**や**議論型会議への転換**など運用上の改善

7 「行動する社会教育委員」とは

地域課題や学習ニーズを自ら把握し、
現場へ足を運んで
積極的に提言やネットワークづくりを
行う委員のこと

➡ **「独任制」**が強み

令和8年度神奈川県社会教育委員連絡協議会総会（6/8）に
おいてもキーワードとなっていました。

8 トレンディな社会教育関連キーワード

- ・ウェルビーイング
- ・社会的包摂
- ・人生100年時代、VUCAの時代
- ・ソサイエティ5.0
- ・デジタル社会、DX（デジタルトランスフォーメーション）
- ・リカレント教育、学び直し
- ・**地域学校協働活動、地域学校協働活動推進員**
- ・社会教育士
- ・地域コミュニティを支える社会教育

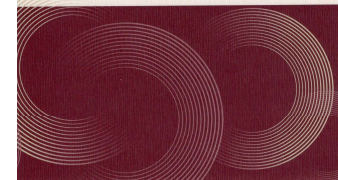
現在、中央教育審議会生涯学習
分科会において、今後の社会教
育の在り方が活発に議論されて
います。



本の紹介

神奈川県社会教育委員連絡協議会 小池茂子会長も執筆されています。

社会教育委員必携



【企画・編集】
一般社団法人 全国社会教育委員連合

樹村房

全国で活動する社会教育委員の資質と
職責の向上をねらいとして編集された、
委員一人一人が活用できるコンパクトな
社会教育入門書です。

近年の社会教育をめぐる環境や制度の
変化を十分念頭に置きながら、社会教育
委員をはじめ、広く行政・社会教育関係
者等の基本的なテキストにもなり得るよ
う内容の構成を考えました。

2026年5月18日 刊行
ISBN 978-4-88367-422-0 / A5判 106頁
定価 1,650 円 (本体 1,500 円+税 10%)

【企画・編集】 一般社団法人 全国社会教育委員連合

<http://www.shakyoren.or.jp/>
tel. 03-6380-8540

【発行所】 株式会社 樹村房

詳細・ご注文は、樹村房公式サイトまたは書店で。
<https://www.juonbo.co.jp/>

全国社会教育委員連合や各県の社会教育委員連絡協議会等を通じて、10冊以上の一括購入については、
優待価格で販売します。詳細は、社教連事務局あるいは樹村房までお問い合わせください。

目次

- | | |
|------------|--------------------|
| 1章 | 社会教育とは |
| 2章 | 社会教育委員制度の概要と趣旨 |
| 3章 | 社会教育行政の役割と社会教育委員 |
| 4章 | 社会教育を推進する多様な主体 |
| 5章 | 社会教育委員に関わりのある組織・団体 |
| 6章 | 現代社会の課題と社会教育 |
| 基礎データ／関連資料 | |

厚木市社会教育委員会議関係

期 日	会議等の名称	内 容	場 所
6月22日(月) 15時00分	第1回会議	・委員委嘱 ・議長・副議長の選出について ・令和8年度活動計画（案）について ・各種委員の選出について	第二庁舎4階 教育委員会 会議室
10月29日(木) 15時00分	第2回会議	・令和8年度フォーラムについて ・各種会議等の報告について	第二庁舎4階 教育委員会 会議室
12月15日(火) 15時00分	第3回会議	・令和8年度フォーラムについて（最終確認）	第二庁舎4階 教育委員会 会議室
未定	フォーラム	・令和8年度フォーラム	未定
2月15日(月) 15時00分	第4回会議	・令和8年度活動報告等について ・令和9年度厚木市社会教育団体に対する補助金について	第二庁舎15階 農業委員会 会議室
新入学生説明会 もしくは 入学式	配布	「元気なあつぎっ子 心がけ6か条」 あゆコロちゃんシールも1・2年生へ配布	市立小学校

*フォーラムの準備等、全体会を効率的に進めるため、小委員会を開催しながら進めます。

令和 7 年度 地域ぐるみ「協育」フォーラム開催要領

1 目 的

家庭・地域・学校のつながりをより一層深め、協働して地域の子どもたちを育むため、地域の特性を活かしながら、地域学校協働活動や地域ぐるみでの家庭教育支援の実践に役立つ方策について、共通認識を深めることを目的として開催する。

* 協育(きょういく)…「協働して育む」という言葉を短くした造語。

2 主 催 厚木市教育委員会・厚木市社会教育委員会議

3 開催日 令和 8 年 2 月 14 日（土）
午後 1 時 30 分～4 時 30 分（午後 1 時受付開始）

令和 8 年度日程案

令和 9 年 2 月 7 日（日）午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分

4 会 場 厚木市保健福祉センター 6 階ホール

5 対象者 社会教育委員、公民館関係者、学校関係者、地域学校協働活動推進員、
教育委員会関係者、社会教育関係団体

6 内 容

（1）開会 【10 分】

主催者挨拶 厚木市社会教育委員会議 議長 飛鳥井 光治

（2）講演 【75 分】

テーマ「学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進で生まれるもの」（案）
講師 川口市立鳩ヶ谷中学校校長／社会教育士 市川重彦氏

休憩・準備 【10 分】

（3）グループワーク 【80 分】

テーマ「地域学校協働活動を進めるためには」（案）

（4）閉会 【5 分】 厚木市社会教育委員会議 副議長 中村 明子

地域ぐるみ家庭教育支援フォーラム実績一覧

資料 4 - 2

年度	開催日時	開催場所	内 容		
28	H29年1月21日(土) 13時30分～17時	アミュあつぎ 市民交流プラ ザ7階 ミュー ジックルーム1	基調講演 「地域で家庭教育を支援するためには」 講師 東京学芸大学 副学長 松田 恵示氏	グループディスカッション コーディネーター 厚木市社会教育委員会 議 議長 青木信二氏 ナビゲーター 基調講演講師 松田恵示氏 地域で出来る家庭教育支援のあり方・具 体的方法について	
29	H30年3月10日(土) 13時30分 ～16時50分	厚木シティプラ ザ6階 サイエ ンスホール250	基調講演 「地域の大人はみんな親！」 講師 大谷裕美子氏	H28・29モデル地区活動報告 厚木南地区、依知北地区	ワークショップ テーマ「子どもたちのために何ができる か」
30	H31年3月16日(土) 13時30分～17時	厚木市役所第 二庁舎 16階 会議室AB	各地区活動発表 小鮎地区「小鮎川リバーフェスタ」「小 鮎いどばた会」 南毛利地区「のぼり旗の作成ともち 米づくり」 相川地区「みんなでラジオ体操」 南毛利南地区「こどもえいがかい」	基調講演 「公民館と地域との協働」 講師 福島大学うつくしまふくしま未来支援 センター 天野和彦氏	情報交換
31 (R1)	R2年2月19日(水) 13時～16時30分 ※地区研究会と 合同開催	厚木市文化会 館 小ホール	アトラクション「人形浄瑠璃」 人権講話「厚木市のセーフコミュニティ の取組～子どもの人権を守る～」	事例発表① 「地域ぐるみ家庭教育支援事業について」 緑ヶ丘公民館「3世代ふれあい交流会」 睦合西公民館「こどもスペース」	事例発表② 「コミュニティ・スクールと地域協働」 森の里公民館館長 青木信二氏 厚木市社会教育委員 佐々木徹氏
2	【中止】 R3年3月13日(土) 14時～16時	厚木シティプラ ザ6階 サイエ ンスホール250	各地区活動発表 厚木北地区、荻野地区	講話 「(仮)地域ぐるみ家庭教育支援事業から地 域学校協働活動へ」 講師 中川洋太社会教育指導員	パネルディスカッション 「(仮)地域の協働活動の身近な実践例」 コーディネーター 社会教育委員会議 議 長 杉山芳子氏 パネリスト 前場氏(玉川せんみ風)、谷 島氏(愛川町生涯学習課)、社会教育委 員 遠藤氏
3	R4年3月19日(土) 14時～16時30分 ※オンライン開催	厚木シティプラ ザ6階 サイエ ンスホール250 ※収録場所	講演 「地区公民館の挑戦 地域社会にお ける緩やかなつながりづくり～地域ぐ るみ家庭教育支援事業と地域学校協 働活動～」 講師 森の里公民館 地区館長 青 木信二 氏	パネルディスカッション 「地域学校協働活動の身近な実践例」 コーディネーター 社会教育委員 遠藤 氏 パネリスト 森の里小地域学校協働活動推 進員 飯田氏、玉川地区せんみ風保存会 前場氏、愛川町中原中地域学校協働活動 推進員 高橋氏、愛川町生涯学習課 谷島 氏	

地域ぐるみ家庭教育支援フォーラム実績一覧

資料 4 - 2

年度	開催日時	開催場所	内 容		
4	R5年1月22日(日) 13時30分～16時	アミューあつぎ 市民交流プラ ザ7階 ア ミュースタジオ	各地区活動発表 依知南地区「依知南地区の地域学校 協働活動(推進員の役割について)」 荻野地区「子ども金融講座(家庭教 育支援の視点で)」	講話とワークショップ 『地域ぐるみ家庭教育支援』と『地域学校 協働活動』の視点で事業を考える コーディネーター 社会教育委員会議 副議長 佐々木氏	
5	R6年1月20日(土) 13時30分～17時	アミューあつぎ 市民交流プラ ザ7階 ア ミュースタジオ ほか	各地区活動発表 睦合北地区「スポーツフェスティバル (地域ぐるみ家庭教育支援の視点 で)」 厚木北地区「サマースイミング教室 (地域学校協働活動の視点で)」	基調講演 「つながろう！つながろう！地域と学校 ～学校運営協議会と地域学校協働活動の 一体的推進～」 講師 一般社団法人とちぎ市民協働研究 会 代表理事 廣瀬 隆人氏	グループワーク 「ご自分の地域や学校で取り組みそうな 地域学校協働活動について」
6	R7年1月18日(土) 13時30分～17時	厚木シティブラ ザ6階 サイエ ンスホール250	パネルディスカッション 「地域全体で子どもたちを育み、より 良い地域づくりを目指して」 コーディネーター 遠藤副議長 パネリスト 毛利台小推進員縄田氏、 鳶尾小推進員猿子氏、小鮎中推進員 内山氏、元統括コーディネーター中川 氏	グループワーク 「地域学校協働活動を進めるためには」	
7	R8年2月14日(土) 13時30分～16時30 分	厚木市保健福 祉センター 6 階ホール	講演 テーマ「学校運営協議会と地域学校 協働活動の一体的推進で生まれるも の」 講師 川口市立鳩ヶ谷中学校校長／ 社会教育士 市川重彦氏	グループワーク 「地域学校協働活動のアイデア創出」	

《 令和7年度地域ぐるみ『協育』フォーラム 参加者アンケート 》

回収枚数: 71 人	参加者数 97 人	開催日: 令和8年2月14日(土)
------------	-----------	-------------------

設問1 あなたの所属を教えてください

行政関係	学校関係	地域活動者	その他
13 人	27 人	25 人	6 人
18.3 %	38.0 %	35.2 %	8.5 %

設問2 今回参加して感じたことを教えてください

① 講演の内容や時間について	とてもよかった	よかった	よくなかった	わからなかった
	47 人	24 人	0 人	0 人
	66.2 %	33.8 %	0.0 %	0.0 %
② グループワークの内容や時間配分について	とてもよかった	よかった	よくなかった	わからなかった
	38 人	27 人	2 人	0 人
	53.5 %	38.0 %	2.8 %	0.0 %

設問3 今回参加して得た内容は、今後ご自身の職や活動で参考になるといいますか

とても参考になる	少し参考になる	参考にならない
46 人	22 人	0 人
64.8 %	31.0 %	0.0 %

設問4 地域学校協働活動や家庭教育支援をしていく上で、どのような内容に関心がありますか(複数可)

親育ち学習	こどもの地域参画	関係機関や関係団体との連携
22 人	34 人	30 人
31.0 %	47.9 %	42.3 %
活動の人材確保	活動の先進事例情報	コーディネーター育成
36 人	9 人	17 人
50.7 %	12.7 %	23.9 %

設問5 地域学校協働活動に関するフォーラムはどんな方に参加いただくといいと思いますか

(今回の参加者・・・教育長、教育委員、公民館地区館長・地区分館長、公民館長、
学校運営協議会会長、小中学校長、推進員、教育関係団体、社会教育委員)

今のままでいい	変えた方がいい
56 人	13 人
78.9 %	18.3 %

設問1 あなたの所属は(その他の回答)

- 1 学校運営協議会
- 2 青少年健全育成会
- 3 睦合東
- 4 子ども会(2)

設問2 ①講演の内容や時間について(その他自由記述欄)

- 1 具体的な取組の提示があって参考になった
- 2 色々な活動=地域学校協働活動であるで言いきると誤解が生ずる！
(枠組みを大きくすると今までと変わらない)

設問2 ②グループワークの内容や時間配分について(その他自由記述欄)

- 1 とてもいい手法でした
- 2 発展的に考えられなかったせいかもしれないが、ただのゲームになっていたように思う
- 3 但し、グループワークの時間が短かった。
- 4 ゲームのルールにとらわれ、時間が有効に使えなかったように思います。

設問4 選択肢以外で、関心のある内容(その他自由記述欄)

- 1 持続可能なまちづくり
- 2 地域のつながりの構築

設問5 地域学校協働活動に関するフォーラムはどんな方に参加いただきたいと思いますか(自由記述欄)

- 1 PTA役員、企業関係者、地域スポーツ団体等関係者
- 2 一般住民の方
- 3 ボランティアなど実動される方
- 4 もっと民間・企業の方の参加も
- 5 プラス自治会・PTA
- 6 一般の保護者も参加のできる様だと良い
- 7 学校先生
- 8 協議会は会長に限定しなくてよいのでは？一般の保護者、自治会員にも案内しては？
- 9 企業や大学の方にも声をかけてみては
- 10 あまりない機会なので、課題などを地域ごとに話せる時間があるとよい。
- 11 教員も参加した方がよい
- 12 広く市民に活動を周知していく必要性を感じるので、別な人を対象にしてもよいのではないか

設問6 地域活動を活性化させていく上で、どのような課題があると考えていますか。

- 1 各立場(学校、地域・保護者など)同士の理解
- 2 活動に参画できる人材が足りない
- 3 活動の人材確保。熱心な人が地域にはたくさんいらっしゃるが、老れい化が進んでいる。
後継者の育成が大事だと思う
- 4 トレーニングで思いもよらない組み合わせもできるのではと思った
- 5 一人でも多くの方に、地域活動を知って頂く事が必要だと考えていて、今、チラシを作成しております。

- 6 何でも地域活動の一環だと聴いてハードルが下った。
- 7 金銭的な面、時間的な面
- 8 学校と地域の更なる連携
- 9 ・自治会の衰退・PTA活動、任意団体としての活動継続のむずかしさ・部活動の地域展開
・活動の人材確保
- 10 地道にしっかりと、継続的にやること。
- 11 組織の簡素化、人材の育成
- 12 協力性と人材選出
- 13 地域企業と連携し、生徒の職場見学等の場を作る。商工会議所に協力してもらう。
- 14 多くの人に参加していただく為に、どうしたら良いのかを考える必要があると思った。
- 15 世の中の忙しさ。
- 16 活動の人材の確保
- 17 働き方改革との両立
- 18 信頼関係。
- 19 この様な会を定期的に開くことで自分自身も今一度考えることができ
学校を地域と共につくっていきたいと思いました。
- 20 学校の理解、価値観の向上(学校教育の中で地域活動を活用する価値)
- 21 地域の人たちは、これまでの流れで継続するのではなく、常に新しいこと加える考えを取り入れたい。
- 22 世代交たい。今あるよい活動を、次の時代にどうつなげていくかが課題です。
- 23 地域学校協働活動本部の温度差
- 24 次代に継ぐ人材育成
- 25 中学校での活動の困難な点
- 26 アイディアをたくさん出せたので、何がてきるか話し合っていきたいです。
地域学校協働活動について、公民館の担当の方によって、取組に差があるような気がします。
- 27 中学校での推進活動を行っていく上で、きっかけ作り等、活動の難しさ。
- 28 活動の人材確保
- 29 地域は人材不足です。(高齢化が著しい)小中学生→子供はほとんどいません。(駅に近い地域)
- 30 地域の方々に地域学校協働活動の考え方などが理解されていないと考えています。
学校主体ではなく、地域が主体となるべきものがまだ多いように思いますが、
地域に理解していただけるようになるとよいと思います。
- 31 地域学校協働活動推進員はあまり長く係わらず、地区の自治会から、
ローテーション的に行なってもらうのも大事だと思います。
- 32 1コーディネーターの育成(役割や機能はわかっているが..)
2コーディネーターの活用(具体時な活用がむずかしい)
- 33 教師一人一人が地域学校協働活動の価値観を認識すること。
教育課程と協働した活動が持続可能なまちづくりにつながるという価値観の認識
- 34 学校側の受け入れ態勢
- 35 厚木市は地域学校協働本部となる公民館の理解と推進員の連携。学校運営協議会の委員の理解。
市で研修会は行われているが、みなさんが参加されない方が多く、地域での研修が定期的に必要だと思います。
地域学校協働活動の一年目だけ地域で研修を行いました但定期的な研修が必要だと思います。
- 36 運協との連携
- 37 重要な課題は人材の確保です。どこの団体も同じ様なメンバーが重複しており、新規のメンバーが非常に少ない状況です。今後、活動メンバーの減少を防いで、増加させたいのですが、対応策が思いつきません。
- 38 子どもたちの参画 子どもたちが忙しい
- 39 地域住民への周知
- 40 人材を確保することが難しい。住民があまり負担を感じなく参加できるとよい。
- 41 目標の共有、学校の主体性の担保、形骸化・・・
- 42 教師一人一人が地域学校協働活動の価値観を認識すること。
- 43 学校側の受け入れ態勢

設問7 今後のフォーラムについて、ご希望やご意見がありましたら自由にお書きください。

- 1 PTAも参加したら良いかも。
- 2 来る2月26日に学校運営協議会会長研修が予定されていますか、文科省が推進している学校運営協議会と地域学校協働活動の一体化の観点から同一日の開催にしていきたいと思います。
- 3 講師選定から会場連備、運営など様々ご配慮をありがとうございました。
- 4 全体の時間が長く非常につかれました。
- 5 ありがとうございました。
- 6 楽しい講演でとてもよかった。
- 7 楽しく勉強出来ました
- 8 グループワークのメンバーは他小中学校区の方がよかったーいつものメンバーでは話題が広がらない。他の活動を知らなかった。
- 9 体験談の成功したもの、失敗したもの
- 10 具体的なアイデアを生む、楽しいワークが体験できとても価値ある研修会でした。
- 11 とても良かったです。ありがとうございました。
- 12 中学校の事例ももう少しきいてみたいです
- 13 1今後も続けてください 2各公民館区の研修も推進してください
- 14 ・学校教育との協働にしないといけない・イベント活動では地域活動になる
- 15 市川先生もおっしゃっていたが、ベースのあった学校の話では活用しにくいのでは？むしろ市内で具体的に小さなことでもこれが出来ている。逆にここが難しいと共有した方が前進できるのでは？
- 16 非常に良かった、楽しく出来るのが良かった。
- 17 とても学びの多い時間でした。講師、委員のみなさまのお話もすばしかったです。ありがとうございました。
- 18 本日の内容は充実した物でした。が、チト長いかな？
- 19 私も市川先生のパッションを感じました。
- 20 学校運営協議会と合同で行なってはどうか
- 21 地域の方には高齢の方も多く、拘束時間が長いと大変そうでした。講師の先生のお話は楽しかったですが、厚木市は取り組みが進んでいるので、今日の前段の話は短くてもよかったように思います。後半の協議のように、地域に生かせるものがよいと思いました。
- 22 様々な立場の方が参加し、自分事として話し合っている姿勢が素晴らしいと思いました。大変勉強になりました。ありがとうございました。
- 23 人のつながりができるので、感謝しています。ありがとうございました。
- 24 市川先生のご講演もグループワークも分かりやすく、楽しんで取り組めるものでした。ありがとうございました。
- 25 講師の方の講演がとても良かった。その後、の競技の大変有意義でした。
- 26 学校運営協議会と合同で行なってはどうか

《 令和8年度【元気なあつぎっ子】保護者アンケート 》

元気なあつぎっ子 アンケート	対象：小中学校保護者	回収枚数： 185 人
実施期間： 4月24日～5月31日		

設問1 お子さんはどのような様子でしたか？

大変気をつけるようになった	少しだけ気をつけるようになった	変わらない	合計
44 人	85 人	56 人	185 人
23.8 %	45.9 %	30.3 %	100.0 %

設問2 生活習慣についてお子さんと話す機会が増えましたか？

増えた	少し増えた	あまり増えない	増えない	合計
49 人	90 人	32 人	14 人	185 人
26.5 %	48.6 %	17.3 %	7.6 %	100.0 %

設問3 今後も、継続して使用したいと思いますか？

使ってみたい	使わない(どういう内容だったら使用したいですか)	わからない	合計
131 人	6 人	48 人	185 人
70.8 %	3.2 %	25.9 %	100.0 %

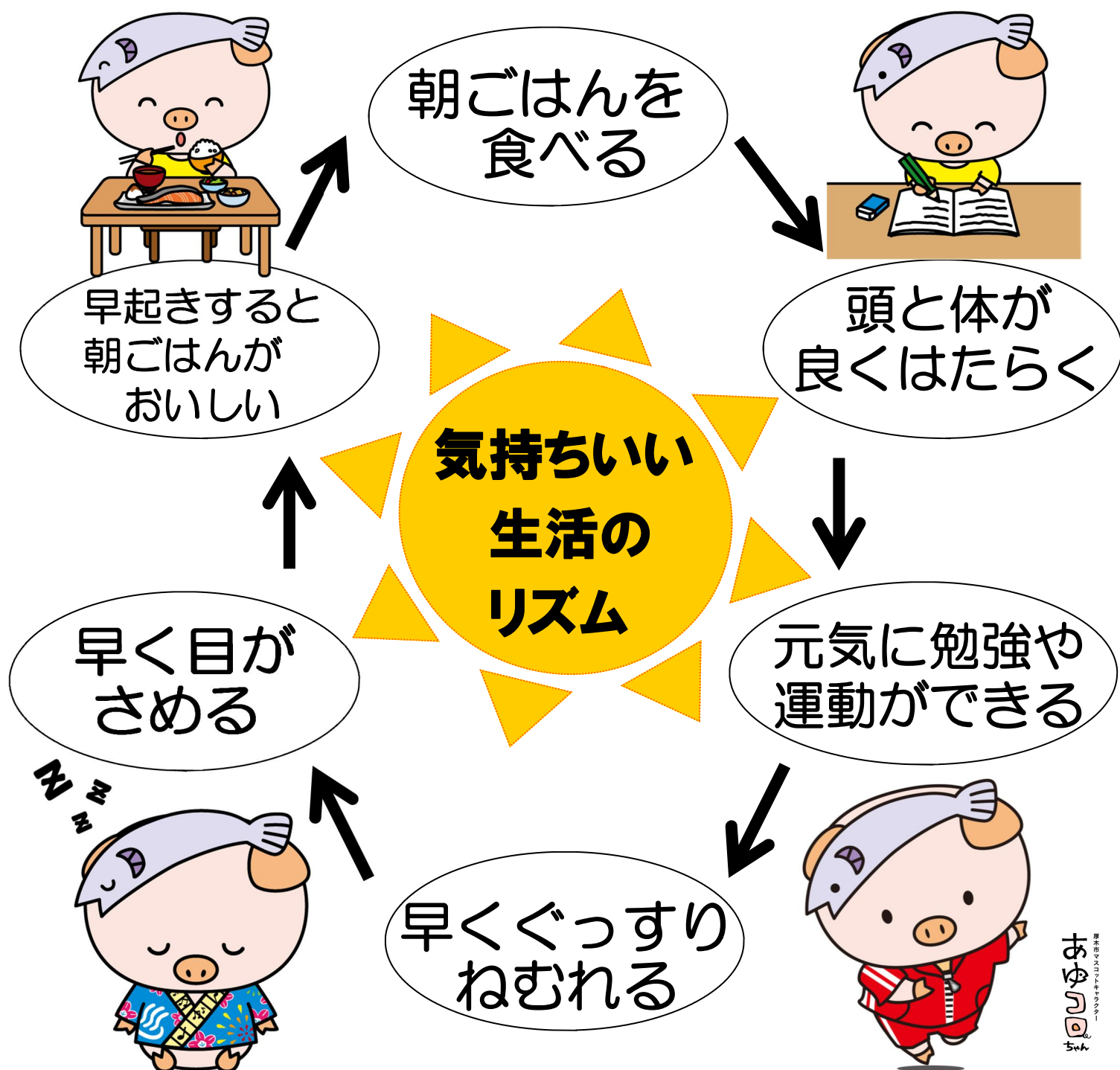
設問4 保護者の方から見たこのパンフレットをどう思いましたか？

大変良い	まあ良い	あまり良くない	大変良くない (理由がある場合は下記に 入力してください)	合計
72 人	101 人	7 人	5 人	185 人
38.9 %	54.6 %	3.8 %	2.7 %	100.0 %

あつぎっ子 早ね、早おき、朝ごはん

～みんないきいき 気力、体力、学力アップ～

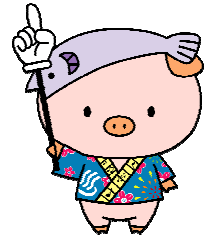
朝食は、脳や体の活動を活発にし、勉強に集中できるエネルギーを与えてくれます。
毎日朝食をとっている子どもは、学習意欲や体力が高いといわれています。
子どもに望ましい生活習慣を身に付けさせ、生活リズムの向上を図りましょう。



上手に子育て 6つのヒント

1 「早寝、早起き、朝ごはん」で気力、体力、学力アップ

朝食は体温を上昇させ、脳や体の活動を活発にし、勉強に集中できるエネルギーを与えてくれます。まず最初に「早寝」から始めるのがコツです。



2 家族で過ごす時間を増やしましょう

子どもにとって、家族のぬくもりは一番の栄養です。一緒に食事をしたり、早く帰る日を作ったりして、子どもの顔を見て過ごす時間を作りましょう。

3 子どもの話は、しっかり聴いてあげましょう

話を聴ける子は、話を聴いてもらえる子です。「だけど」「でも」でさえぎらず、まずは子どもの話を聴いてあげましょう。

4 あいさつ・お礼はあなたから

まずは「おはよう」から始めましょう。子どもより先にあいさつしてみてもいいです。そして「ありがとう」で感謝の気持ちを伝えましょう。それが思いやりにつながります。

5 お手伝いは子どもの成長を育みます

まずは小さなお手伝いから。子どもの成長につながり、自立心が育ちます。時間がかかったり、失敗したとしても、子どもの行動をほめてあげましょう。

6 受け止め、見守りましょう

- ・「どうしたの?」「だいじょうぶ?」と声をかけたら、子どもが話し出すのを待ちましょう。
- ・「そうだね」「なるほど」と、うなずきましょう。
- ・「どうすればいいのかな?」と一緒に考えましょう。
- ・「がんばったね」「できたね」とほめてあげましょう。



厚木市マスコットキャラクター

あゆみっく

げんき こ
元気なあつぎっ子
こころ
6つの心がけ

げんき こ いくせい こころ
このパンフレットは、元気なあつぎっ子の育成に心がけて
せいかつ きほん
ほしい生活の基本をまとめたものです。

こ せいちょう かてい かつよう
お子さまの成長にあわせて、ご家庭で活用してください。



厚木市マスコットキャラクター

あゆみ回ちゃん

保護者の方へ

家庭教育の向上のための一助として、成長期の子どもの基本的な生活習慣を見直し、子どもの学習意欲や体力、気力の改善につなげるために作成しました。

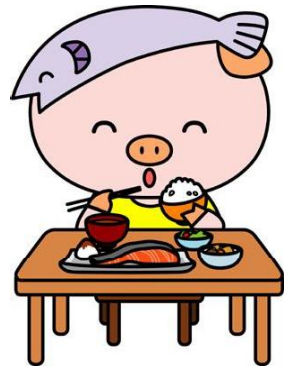
ご家庭でお子さんと一緒に話し合いながら、基本的な生活習慣が身に付いているかの確認ができるようになっております。

お子さんの年齢や各家庭の事情に合わせて、お子さんに内容を説明しながら一緒に話し合い、ぜひご活用ください。

せいかつ

《1》よい生活のリズムをつくりましょう

- ① 「^{はや}早ね ^{はや}早おき ^{あさ}朝ごはん」を心がけましょう。
- ② テレビやゲームは時間^{じかん}を決めて楽しみ^きましょう。
- ③ スマートフォンやタブレットは、
^{かぞく}家族で決めたルールを守って、安全^{まも}に正しく^{あんぜん}使^{ただ}いましょう。
- ④ ^{うち}お家の人のお手伝^{ひと}いをし^{てつだ}ましょう。



《2》あいさつをしましょう

- ① 「おはよう」「こんにち^{げんき}は」と元気よくあいさつをしましょう。
- ② 「行^いってきます」「た^いだいま」を言^いいましょう。
- ③ ^{きんじょ}近所の人にもあいさつをしましょう。



はなし

《3》たくさん話をしましょう

- ① ^{きょう}今日あつたことを、お家の人^{うち}にすす^{ひと}んで話^{はな}しましょう。
- ② お友^{とも}だちなど相手^{あいて}の話^{はなし}も聞^ききましょう。
- ③ 正^{ただ}しい言^{ことば}葉^はづか^{はなし}いで話^{ことば}をしま^{つか}しょう。ふわふわ言^{ことば}葉^はを遣^{つか}いましょう。
(ふわふわ言^{ことば}葉^はの例) ありが^きとう。ごめ^もんね。など
- ④ 「ありが^きとう」「ごめ^もんなさい」の気持^{つた}ちを伝え^{つた}ましょう。



まな しゅうかん み

《4》学ぶ習慣を身につけましょう

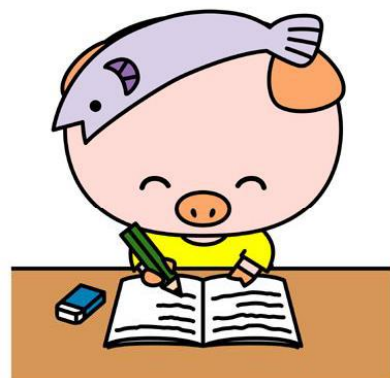
① 「10分×学年」をめやすに家庭学習をしましょう。

ねんせい ぶん ねんせい ぶん がくしゅう
1年生 は10分 2年生は20分 学習しよう！

② たくさん本を読みましょう。

みぢか い もの くさばな かんしん も
③ 身近な生き物や草花などに関心を持ちましょう。

ちいき ぎょうじ さんか まな きかい ふ
④ 地域の行事に参加し、学ぶ機会を増やしましょう。



み あんぜん じぶん まも

《5》身の安全は自分で守りましょう

① 交通ルールを守りましょう。

② 防犯ブザーを身につけましょう。

③ 自転車はヘルメットをかぶり、安全に正しく乗りましょう。



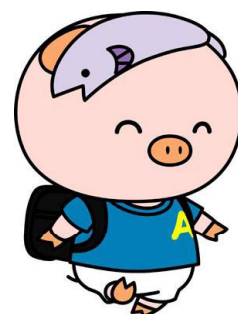
み じぶん

《6》身のまわりのことは自分でしましょう

① 学校へ行く準備は前の日にしましょう。

② 自分で使った物は自分でかたづけましょう。

③ 整理整とんをしましょう。



毎月第3水曜日は「あつぎ家庭の日」と「あつぎ家庭読書の日」です！



平成24年12月25日に厚木市子ども育成条例が施行され、その中で家族のきずなを大切にするため、「あつぎ家庭の日」が制定されました。また、厚木市子ども読書活動推進計画では同日を「あつぎ家庭読書の日」と定めています。

いつもより少し多く、家族で読み聞かせや読書を楽しむ、一緒に食事を楽しみながらお子さんの顔を見て楽しいお話をするなど、お子さんとのふれあいを深め、充実した時間を過ごしてみたいはいかがでしょうか？

元気なあつぎっ子 心がけもか条じょう

元気なあつぎっ子の育成に心がけてほしい生活の基本をまとめたものです。

お子さまの成長にあわせて、ご家庭で活用してください。



厚木市マスコットキャラクター

あゆ回あゆまわり

保護者の方へ

家庭教育の向上のための一助として、成長期の子どもの基本的な生活習慣を見直し、子どもの学習意欲や体力、気力の改善につなげるために作成しました。

ご家庭でお子さんと一緒に話し合いながら、基本的な生活習慣が身に付いているかの確認ができるようになっております。

お子さんの年齢や各ご家庭の事情に合わせて、お子さんと一緒に話し合いながら、ぜひご活用ください。

だい じょう

せい かつ

第1条 よい生活のリズムをつくりましょう

- ① 「はやね はや早おき あさ朝ごはん」を心がけましょう。
- ② テレビやゲームは時間じかんを決めて楽しみきましょう。
- ③ スマートフォンやタブレットは、
かぞく家族で決めたルールを守って、安全あんぜんに正しくただ使つかいましょう。
- ④ お家うちの人のお手伝いてつだをしましょう。



だい じょう

第2条 あいさつをしましょう

- ① 「おはよう」「こんにちは」と元気げんきよくあいさつをしましょう。
- ② 「行いってきます」「たいだいま」を言いいましょう。
- ③ 近所きんじょの人にもあいさつをしましょう。



だい じょう

はなし

第3条 たくさん話をしましょう

- ① 今日きょうあったことを、お家うちの人はなにすすんで話はなしましょう。
- ② お友ともだちなど相手あいての話はなしも聞ききましょう。
- ③ 正ただしい言こと葉ばづかいで話はなしをしましょう。ふわふわ言こと葉ばを遣つかいましょう。
- ④ 「あきりがともう」「ごめつたんなさい」の気持きもちちを伝つたえましょう。



だい じょう

しゅうかん み

第4条 学ぶ習慣を身につけましょう

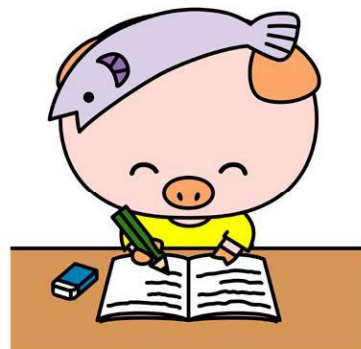
① 「10分×学年」をめやすに家庭学習をしましょう。

ねんせい ぶん ねんせい ぶん がくしゅう
3年生 は30分 6年生は60分 学習しよう！

② たくさん本を読みましょう。

みぢか もの くさばな かんしん も
③ 身近な生き物や草花などに関心を持ちましょう。

ちいき ぎょうじ さんか まな きかい ふ
④ 地域の行事に参加し、学ぶ機会を増やしましょう。



だい じょう

み あんぜん じぶん まも

第5条 身の安全は自分で守りましょう

① 交通ルールを守りましょう。

② 防犯ブザーを身につけましょう。

③ 自転車はヘルメットをかぶり、安全に正しく乗りましょう。



だい じょう

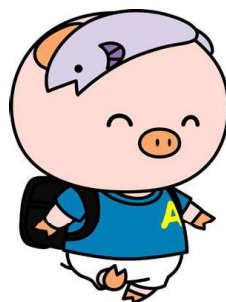
み

第6条 身のまわりのことは自分でしましょう

① 学校へ行く準備は前の日にしましょう。

② 自分で使った物は自分でかたづけましょう。

③ 整理整とんをしましょう。



毎月第3水曜日は「あつぎ家庭の日」と「あつぎ家庭読書の日」です！



平成24年12月25日に厚木市子ども育成条例が施行され、その中で家族のきずなを大切にするため、「あつぎ家庭の日」が制定されました。また、厚木市子ども読書活動推進計画では同日を「あつぎ家庭読書の日」と定めています。

いつもより少し多く、家族で読み聞かせや読書を楽しむ、一緒に食事を楽しみながらお子さんの顔を見て楽しいお話をするなど、お子さんとのふれあいを深め、充実した時間を過ごしてみたいはいかがでしょうか？

議題(2) 令和8年度事業計画(案)並びに予算(案)

ア 事業計画(案)

【県社教連関係】

下線については、未確定

1 幹事会

氏 名	所 属 等
秋山 直樹	神奈川県教育委員会教育局生涯学習部生涯学習課・課長
河野 光志	神奈川県教育委員会教育局湘南三浦教育事務所・所長
粕谷 美路	横浜市教育委員会事務局総務部生涯学習文化財課・課長
大島 健之	川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課・課長
稲野 博泰	相模原市教育委員会教育局生涯学習部生涯学習課・課長
杉山 賢一	横須賀市教育委員会事務局教育総務部生涯学習課・課長
谷本 博史	藤沢市生涯学習部生涯学習総務課・参事兼課長
仲手川 武	茅ヶ崎市教育委員会社会教育課・課長
相原 浩司	清川村教育委員会事務局生涯学習課・課長
板垣 知登	秦野市文化スポーツ部生涯学習課・課長
宇治 利恵	南足柄市市民部生涯学習課・課長

第1回 令和8年 5月11日(月) 9:30～10:45 オンライン開催

第2回 令和8年10月 5日(月) 9:30～10:45 オンライン開催

※生涯学習課長、社会教育担当の教育事務所長、政令指定都市・中核市並びに人口40万人以上の市から各1名(課長)、各教育事務所管内の市町村から1名(課長)で構成。

2 理事会

第1回 令和8年 5月11日(月) 14:00～16:30 県民センター 2階ホール

第2回 令和8年10月 5日(月) 14:00～16:30 総合教育センター 301研修室

第3回 令和9年 3月 8日(月) 14:00～16:30 総合教育センター 301研修室

※各市町村から1名(社教委員)。ただし、人口40万人以上の市町村からは各2名選出。

3 総会

令和8年6月8日(月) 13:30～16:00 県民センター 2階ホール

※担当理事は、藤沢市(議長)、真鶴町(副議長)、大和市・平塚市・大井町(受付及び舞台転換等業務担当)

4 研修会

令和8年9月11日(金) 13:20～16:30 総合教育センター 講堂及び201～203研修室

※各教育事務所から社会教育主事1名(県西教育事務所は2名)の派遣を要請。

5 事業検討・調査研究委員会

第1回 令和8年11月30日(月) 14:30～16:30 かながわ県民センター(予定)

第2回 令和9年 2月15日(月) 14:30～16:30 かながわ県民センター(予定)

※会長、副会長及び地区研担当市町村(横浜市・南足柄市の生涯学習主管課長)で構成

6 「社会教育委員活動のためのハンドブック」編集委員会

第1回 令和8年5月11日(月) 11:00～12:00(オンライン)

第2回 令和8年10月5日(月) 11:00～12:00(オンライン)

第3回 令和8年11月30日(月) 13:00～14:00(集合)

第4回 令和9年2月15日(月) 13:00～14:00(集合)

※事業検討・調査研究委員会委員及び県教育委員会生涯学習課専任主幹

7 地区研究会 (予定)

横浜市開催 令和8年9月2日(水) PM 横浜市役所アトリウム

最寄り駅: みなとみらい線馬車道駅(直結)

南足柄市開催 令和9年1月22日(金) 13:00 受付開始 南足柄市文化会館

最寄り駅: 伊豆箱根鉄道大雄山線大雄山駅(徒歩5分) ※無料駐車場有

8 会計監査 (令和8年度対象)

令和9年4月7日(月)～9日(金)のいずれか1日(10:00～11:30)

合人社日本大通7ビル3階 ※海老名市、平塚市の生涯学習主管課長が出席

9 その他

・令和7年度県・市町村社会教育委員に関する調査【提出締切: 6/26】

・令和7年度神奈川の社会教育委員活動(県社教連会誌)の編集・発行【寄稿締切6/26】

※寄稿担当市町村(☆相模原市、横浜市、川崎市、☆葉山町、逗子市、大和市、秦野市、
中井町、小田原市、☆全国大会もしくは関東甲信越静大会に関する寄稿)

・神奈川県ホームページに掲載 令和8年12月予定

【全国・関東甲信越静ブロック関係】

1 第68回全国社会教育研究大会 大阪大会

令和8年10月28日(水)～30日(金) 国際障害者交流センター 他

大会スローガン

「学ぶってオモロイやん つながるってええやん 地域のことはまかしとき」

研究主題

「多様な人材・資源をつなげる社会教育 ～学びを社会の活力に～」

2 全国社会教育委員連合総会

第1回 令和8年5月22日(金) PM 日本弘道会ビル

第2回 未定(令和8年10月28日(水)頃 国際障害者交流センター?)

第3回 未定(令和9年2月中旬) 日本弘道会ビル

3 第57回関東甲信越静社会教育研究大会 群馬大会

令和8年11月19日(木)～20日(金) Gメッセ群馬

大会スローガン(案)

「はばたけ未来へ 力あわせる社会教育 ～つる舞う形の ぐんま から～」

研究主題(案)

「学びから生まれるつながりやかかわりあいを通じたウェルビーイングの実現に向けて
～社会教育委員の積極的なかわりを通して～」

4 関東甲信越静社会教育委員連絡協議会理事会

第1回 令和8年6月5日(金) 14:00～16:00 日本弘道会ビル

第2回 令和9年2月～3月頃 14:00～16:00 日本弘道会ビル

令和8年度神奈川県社会教育委員連絡協議会
事業計画

		令和8年(2026年)									令和9年(2027年)			備 考
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
社 教 連 関 連	総 会			総会 6/8(月)PM 県民C(ホール)										
	幹事会		幹事会① 5/11(月)AM オンライン					幹事会② 10/5(月)AM オンライン						
	理事会		理事会① 5/11(月)PM 県民C(ホール)					理事会② 10/5(月)PM 総教C(301)					理事会③ 3/8(月)PM 総教C(301)	
	研修会						研修会 9/11(金)PM 総教C(講堂)							
	事業検討・ 調査研究委員会								事業検討・調査研究委員会① 11/30(月)14:30～ 県民C(*)			事業検討・調査研究委員会② 2/15(月)14:30～ 県民C(*)		
	地区研究会					地区研究会 横浜市 9/2(水)					地区研究会 南足柄市 1/22(金)			
	監 査	監査(令和7年度) 4/7(火)AM 生涯学習部会議室												
	社教連会誌 社会教育員調査	投稿、調査依頼は、8年2月		投稿、調査締切 6/末						会誌発行				
関 東 一 区 市 会 員 連 合 会 (全 国 社 会 教 育 委 員 連 合)	社会教育委員の ためのハンド ブック		編集委員会① 5/11(月)11:00～ オンライン					編集委員会② 10/5(月)11:00 オンライン	編集委員会③ 11/30(月)13:00～ 県民C(*)			編集委員会④ 2/15(月)13:00～ 県民C(*)		発行：R9年6月総会時
	群馬大会								群馬大会 11/19(木)～20(金) Gメッセ群馬					
	理事会			関プロ理事会① 6/5(金)14:00～ 日本弘道会ビル(予定)								関プロ理事会② 2/下旬 日本弘道会ビル(予定)		
全 国 社 会 教 育 委 員 連 合 (全 国)	大阪大会							大阪大会 10/28(水)～30(金) 国際障害者交流センター						
	総 会		全国社教連総会① 5/22(金) 日本弘道会ビル					全国社教連総会② 10/28(水) 国際障害者交流センター				全国社教連総会③ 2/中旬 日本弘道会ビル(予定)		
備 考			幹事会 9:30～10:30 編集委員会 11:00～12:00 理事会 PM					幹事会 9:30～10:30 編集委員会 11:00～12:00 理事会 PM	事業検討・調査研究 14:30～ 編集委員会 13:00～14:00 県民センター未確保 (5月申込)			事業検討・調査研究 14:30～ 編集委員会 13:00～14:00 県民センター未確保 (9月申込)		